

禁断のオーバーフェンダーを市販用 ボルトオンタイプに作り直すぞ



OPT2高速PRESS号と普通のワゴン&セダン。比べただけでも、いかに改造するのが楽しいか、わかるね。マッキーもご満悦で願ってる。



ベース車の OPT2高速 PRESS号って こんなワゴンだ!

「フツのワゴンじゃつまらない。速くて、カッコ良くて、ダートから高速道路、サーキットどこでも走れる夢のようなクルマを作りたい。バリタカのプロトタイプ・バジエロなんかカッコいいね」
こんな発想で改造したのが、このOP

この角度から見ると、OPT2号のリヤビューがよくわかる。ワゴン部のガラスがなく、ノッチバックみたく、リヤピラーがRVのロールバーみだいなムードだ。



室内も、レカロ・ジェットセッター・ステアリングやブリッドのシート、ブリッツの補助メーターなどでバッチリ。もちろん、PRESSとしてどこでも取材するのでソニーのカーナビは欠かせない。

マッキーに「リヤはどうしてもドアと干渉するので、思い切ってこんな具合にして…」とアドバイスする城岡社長。



しむという、昔からの改造車作りの魂も復活させたいね」なんてトントンモナイコトをいう。
OPT2インプレッサはワゴンだけでなく、市販用オバフェンならセダンにも流用できるし、かなりスポーツ度がアップすることウケアイだ。
「うちはこのオバフェンを使って、ワゴンのまま草レース仕様を作りたいと思うとるんや。足まわりもバッチリ決めてやれば、オモロイやろな。ボルボワゴンもイギリスのツーリングカーレースに出ているというし、これからはワゴン・チューンの時代やで」とマッキー・牧原もへんに意欲を燃やす。
ま、読者のみんなも変わりダネの企画として、ちょっと付き合っってチョーダイよ。